

# 井上じゅんこ

北九州市の**変革**を私が進めています



- 1 政治圧力(既得権・企業献金)の圧力に負けない契約改革!
- 2 議員が機能しているか!?定数削減へ
- 3 市政だよりの配布はきつい!楽にしよう!

check! 国会議論で注目される北九州市議の企業献金の金額・ランキングで公開!

## サポーター募集

これからも市政変革をあきらめず邁進します!  
皆さま応援をよろしくお願いいたします。



### 公式SNS

各種SNSで日々の活動や、これまでの市政報告を発信中!



X (旧Twitter)



Instagram



Youtube

あきらめない  
変革と成長

### CONTACT

お問い合わせ先

電話 093 600 4012

FAX 093 440 4233

住所

北九州市八幡西区穴生二丁目2-8



お問い合わせ



公式サイト

## 井上じゅんこ プロフィール

### こども学生ステージ

- ・1986年 八幡東区生(清心保育園～高槻小)
- ・1994年 若松区へ転居(小石小～向洋中)
- ・2005年 八幡高校理数科 卒業



子育て中  
3人を出産



### 2005年 市職員ステージ

- ・戸畑区役所市民課で戸籍事務に従事
- ・生活保護ケースワーカーに従事(社会福祉主事へ)
- ・産業経済局観光課で誘客PR担当



全国初!市職員がコスプレ「バナナ姫ルナ」で本気の広報活動  
全国メディア含む約170件数掲載、税金使わずに広告効果  
「テレビ朝日「激レアさん」に出演!」

- ・市民文化スポーツ局文化企画課で文化行政に従事
- ・小倉北区役所総務企画課でイベント企画を担当

### 市議会議員ステージ

- ・2021年 八幡西区で初当選
- ・既存の政党会派に入らず、1人会派で「変革と成長」新設
- ・2023年 16年ぶりの市長交代(現:武内市長を応援)  
市長与党として「変革」を加速



3人の子供は現在スクスク成長中!

コラム  
記事

## ここが変だよ! 北九州市議会

### なぜ会議を公開できないの?

市議会の会議については、「北九州市議会基本条例」において「原則、会議は全て公開(傍聴OK)。議事録も公開」とされています。しかし現在、市議会は自分自身でつくった慣例で一部会議を非公開にしています。

- ・代表者会議
- ・議会改革協議会
- ・議員提案の条例検討会 など

これら会議は、議員報酬の方針に係る重要な発言や、議会方針などを事前に話す、いち早く情報を共有する会議となっています。しかし、条例で定めもない会議は、非公開にすることを問題視されることなく、結果として議会基本条例に定める「公開の議論」に反していることを議会として容認する状況となっています。

詳しくは動画をご覧ください

Youtube動画



詳しくは中冊

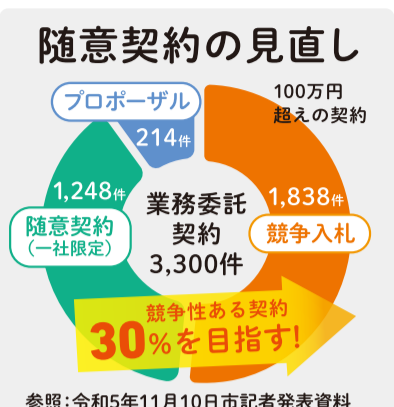
Q 市の契約って、既得権? 新規参入できないって本当?

A

地方公共団体の契約は原則「競争入札」。しかし市の実態が異なります。



地方自治体における公共事業の発注は、「一般競争入札」を原則とし、事業内容によって、選定された事業者で入札を行う「指名競争入札」や、事業者が予め特定される「随意契約」とされています。しかし、本市においては、令和4年度実績でみると全業務委託契約3,300件の内、一番優先度が低い随意契約が約4割占めています。



## 問題2 「入札」でも ゼロではない 談合リスク

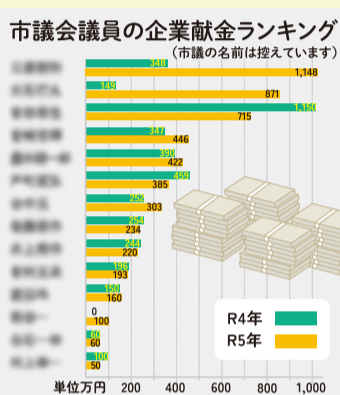
入札には「一般競争入札」と「指名競争入札」があり、市が複数の事業者を指名する「指名競争入札」では、その事業者が入れ替わらないと、金額を事前に決めるなど公正な入札が行われない可能性があります。しかし、現在市の契約ガイドラインでは予防策なし!

令和6年2月議会 毎年度の事業者入れ替えを要望

## 問題1 地方だってあるよ!! 企業献金

「利益還元」は無関係と言えるか?

行政に圧力をかけたか、便宜を図ったか。この事実は確認できなくても、企業が献金するメリットとは?と考えると、公正・公平な契約において与える影響、リスクはゼロではないと考えます。しかし、「政治資金規正法」は国会の所管。地方では変えられないからこそ、自治体契約に政治圧力から守る契約改革が必要と考えています。



市議会議員企業献金状況



### 迫りくる 政治圧力

※福岡県選挙管理委員会による2024.11.28公表「令和5年政治資金収支報告書」を参照。市議代表となる政党支部における企業献金額を計上(本人後援会へ支出)

## 問題3 オープンで実績主義にみえる プロポーザル方式も危ない

企画提案型選考

「官製談合」のリスクが発生

実際に、他都市では、プロポーザル審査において有利にさせた事件が発生。(有罪判決)武内市長は、選挙公約において「既得権化した契約方法の見直し」を掲げ、特定事業者の契約(随意契約)を見直し、新規参入が可能な「プロポーザル方式を含めた入札への移行」を提案しました。

問題 審査員は内部職員だけでは「出来レース」の審査会では?

事業者を決める審査会では審査員の評価が重要となります。つまり、行政のみで決めるなんて官製談合を疑われても仕方がありません。実際に、令和4年の実績では、プロポーザル審査会の全体件数の約15%が市職員のみで実施されていました。

令和6年2月議会 プロポーザル審査会には「外部審査員」を入れて透明化を要望

## 議員が機能しているか!? 定数削減へ

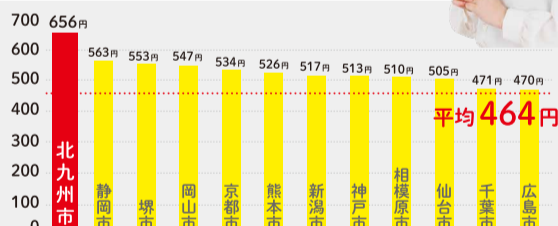
市議会議員57人もいるの!? 定数削減はできないの?

念願であった議員報酬削減が令和6年7月に実現!なぜ削減したか? それは市民一人あたりの議員を維持するコストが政令市でダントツ1位と高いから!(北九州市は財政状況が厳しいのに)



市民一人あたりの 議員報酬負担額

政令市中 北九州市は1位  
市民一人当たり負担額 656円  
月額報酬 88万円 議員月額報酬で算出



※「市民一人あたりの議員報酬負担額」は各自治体の「議員定数」に「報酬額」を乗じた金額を「人口」で割った数値(小数点以下切り捨て)。「北九州市の場合は定数57人×月額報酬88万円×12月/推計人口」※人口(推計人口)・議員報酬はともに2023年10月1日時点自治体公表による

### 課題1 報酬を下げるだけでは解決できない総コスト!

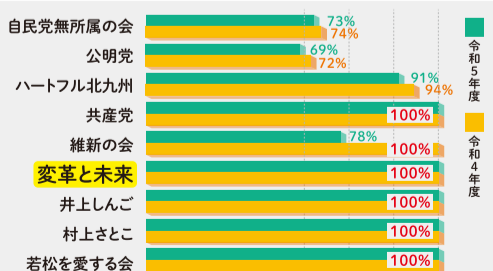
議員の報酬を微減するだけでは大きく変わりません。人口減少する北九州市にとって、議員の人数も見直しを始める時です。

### 課題2 市議会議員は本会議で質問しているのか?

市民の代表として議会に参加するため、市民の声を拾い... 議会で発言(質問・要望)。よく「根回し」「個別に交渉」が仕事だという声もありますが、非公開の議論の場では、議員による利益誘導の交渉や、不当圧力などのリスクが発生します。よって、市議会議員が堂々と「市民のためだ!」と言えるものは記録の残る議会の場で発言することが重要です。その姿を市民が監視することも大切です。

市議会議員の本会議における質問時間の活用率

令和4年度 平均 84.2% 相当する定員数 47,994  
令和5年度 平均 83.6% 相当する定員数 47,652  
定員を10人削減した質問時間の活用率!



活用率は約83%! 会派(政党)によっても差がありますが、せつかく市民が選んだ議員が一人ずつ与えられた質問時間です。この活用状況でみると、議員が約47人分。つまり現在の定数57人から10人削減しても同じ質問時間を活用できるということです。

令和6年6月議会 議会改革協議会へ質問と要望。 議員定数の議論開始へ前進!

## 市政だよりの配布はきつい! 楽にしよう!

市政だより(市政広報紙)の配布は町内会加入者だけなの?

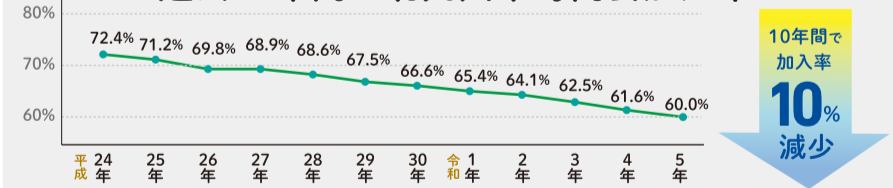
多くの市民が見る「市政だより」。こちらは、北九州市が市民のために市政情報を届ける広報紙。これは公共事業であり、事業費は総額4億円。市民に行き届かせる目的で発行しています。しかし多くの課題を抱えています。



### 課題1 市が届けたいはずの市政情報は町内会加入者だけに自宅配布。なぜ?

数十年前の町内会加入率は90%を超えていました。そのため、町内会加入者が自分で回覧板を届けるように、市政だよりの配布も市が町内会へお願いしてきました。しかし、その町内会加入率は現在約6割まで急落。「一部の人だけに届く。一部の人だけ配布の負担を感じる」という不公平感が発生。さらに、町内会加入者に限定した自宅配布は、非加入者に罰則のような印象も与え、地域で分断の声が発生していました。

### 過去10年間の北九州市町内会加入率



### 課題2 非効率・コスト高な配布システム

現在、市が発行してから、町内会加入者の自宅に届くまで、関係団体を多く経由して費用も手間も発生していました。また、町内会の上部組織の団体に分配する委託料(公金)は、事業の清算もなく、不透明な金銭管理からトラブルにつながるケースも発生。



令和6年9月 決算特別委員会 市長「市民に配布させない民間事業者によるポスティングを検討」と答弁 大きく前進! これからは、町内会の「負担」をなくし、「楽しさ」一番! 地域のつながりを高めます!